

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【公開番号】特開2019-37513(P2019-37513A)

【公開日】平成31年3月14日(2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-010

【出願番号】特願2017-161899(P2017-161899)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月19日(2019.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、

互いに内容の異なる複数種類の所定表示を行うことが可能な所定表示手段と、

未だ開始されていない可変表示について先読み判定を行う先読み判定手段と、

前記所定表示のいずれかに関連する演出を実行する演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記複数種類の所定表示のいずれかの表示態様を変化させることによって、いずれの所定表示に関連した演出が実行されるかを示唆する示唆演出を実行可能であり、

前記示唆演出が実行されるときに、前記所定表示の表示態様の変化に対応する表示を前記所定表示以外の表示において実行する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 本発明の遊技機は、遊技を行うことが可能な遊技機(たとえば、パチンコ遊技機1等)であって、

互いに内容の異なる複数種類の所定表示(たとえば、第1演出結果画像P H 1～第3演出結果画像P H 3等)を行うことが可能な所定表示手段(たとえば、演出制御用C P U 1 0 1等)と、

未だ開始されていない可変表示について先読み判定を行う先読み判定手段(たとえば、演出制御用C P U 1 0 1等)と、

前記所定表示のいずれかに関連する演出(たとえば、メインキャラクタM Cと敵キャラクタE Cがバトルを行うバトル演出等)を実行する演出実行手段(たとえば、演出制御用C P U 1 0 1等)と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記複数種類の所定表示のいずれかの表示態様を変化させることによって、いずれの所

定表示に関連した演出が実行されるかを示唆する示唆演出（たとえば、第1演出結果画像P H 1～第3演出結果画像P H 3がそれぞれ第1エフェクトE F 1～第3エフェクトE F 3に囲まれる演出等）を実行可能であり、

前記示唆演出が実行されるときに、前記所定表示の表示態様の変化に対応する表示を前記所定表示以外の表示（たとえば、第1演出結果画像P H 1～第3演出結果画像P H 3がそれぞれ第1エフェクトE F 1～第3エフェクトE F 3に囲まれる演出以外に、演出表示装置9の内側における第1画面エフェクトS E 1～第3画面エフェクトS E 3のいずれかの表示等）において実行する、

ことを特徴とする。